

## 質問2

野田正彰氏の関連する記述を探したり、他の哲学者や心理学者の論を比較して補足をお願いします。

## ChatGPT:の回答

以下に、野田正彰氏の「あいまいに耐える」心性に関する記述の探究と、関連する哲学・心理学的論考との比較を整理しました。

---

### 1. 野田正彰氏の記述

- 野田氏は著書『喪の途上にて—大事故遺族の悲哀の研究』(1992年)で、大事故遺族が直面する深い悲しみや不確かさについて、「ただ泣いて耐え、時間によって癒えていく」と記述しています。これはあいまいさ＝「答えのない問い」とともに生きる実践的心性でもあります [Academy Publication+14KURENAI+14 国土交通省+14](#)。
  - また、震災や事件・災害後の心理構造を描くために、悲しみの内と外のあいまいな領域に深く入り込み、安易な結論を拒む姿勢は、「あいまいな問いに居続ける」強靱さとも言えます。
  - 野田氏は教育・社会などの文脈でも「あらゆる存在に問わずにはいられない時代の終わり」を指摘し、問い続ける姿勢こそが創造や倫理に通じると論じています [高知工科大学](#)。
- 

### 2. 心理学における「あいまい耐性(Tolerance of Ambiguity)」

- 基本定義**  
あいまい耐性(Ambiguity Tolerance, AT)とは、「不明瞭・矛盾・不確定な状況に心地よく身を置ける能力」のことで、1948年フレンケル＝ブルンスウィックが提唱したものの [Frontiers+1Frontiers+1](#)。

- **メリットの実証**
  - ATが高い人は、不安・ストレス・偏見が少なく、かつ創造性や学習能力、意思決定力にも優れることが示されています。
  - 教育現場でも、教壇に立つ教師のATが高いほど、不確実なクラス運営への適応能力が向上するなどの相関が報告されています。
- **治療への応用**  
人が複数の解釈や意味合いを同時に抱えられる能力を養うことが、心理療法の統合的な効果に繋がるとする議論もあります。

### 3. 哲学者たちの「あいまいさ」礼賛

| 哲学者・理論                           | 概要  |
|----------------------------------|---|
| シモーヌ・ド・ボーヴ<br>オワール『あい<br>まいさの倫理』 | 私たちは主体であると同時に客体でもある「二重性」を抱え、そのあいまいさの中で自由意志を行使すべきとする <a href="#">福井工業大学リポジトリ+3</a> <a href="#">恵泉女学園大学+3Scribd+3</a> 。 |
| チャールズ・S・パー<br>ス                  | 疑い(doubt)は不快であり、思考・探求(inquiry)はそれからの解放をもたらす。あいまいな状態にとどまり問い続けることこそが哲学の本質。  |
| ハンス・ファイヒンガ<br>ー                  | 世界を完全には知覚できない以上、「あえてそうであるかのように(as if)」行動し、仮説や物語を生む態度が役立つ。   |
| ポール・ファイヤー<br>アーベント               | 科学理論においても「多元主義」や「理論の併存(pluralism)」を許容し、単一の「正解」を求めない態度が科学の進展に資すると主張。   |

### 4. まとめと意義

- 野田正彰氏は、悲嘆・災害・問いの場面で「あいまいさにただ耐える」ことの重要性を記述し、即断を拒む姿勢を実践的に捉えています。
- 心理学的には、不確実さと向き合いそれに耐える能力は、不安の抑制や認知の柔軟性・創造性・共感・学習力など、実利的なメリットが多数実証されています。

- 哲学的には、存在のあいまいさと向き合い続ける姿勢が自由・探求・創造における倫理的・認識的美徳とされてきました。
- 

## 5. 今後の視座や実践

### 1. 読書・対話

野田氏や上記哲学者・心理学文献を比較し、「問い続ける心性」を自己理解の軸として明確にする。

### 2. ワークや振り返り

日々の判断で即断した選択をあえて停止し、「どちらとも言い切れない状態」にしばらくとどまる練習をする。心の抑圧や抵抗に気づくトレーニングにもなる。

### 3. 集団場での実践

教育・職場・家族などで「まだ答えはない」状態を共有し、言葉を超えて「共にいる」姿勢の実践を検討する。

---

このように、現代社会における「あいまいに耐える」心性は、野田氏の実践的記述、心理学的メカニズム、哲学的理論が交差し、深い実践的かつ理論的な意味を持ちます。ご関心があれば、個別の文献紹介や実践ワークに関するヒントもご案内できます。